

平成29年度ホタテガイ採苗通報(第1報)

平成29年4月13日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisan@pref.miyagi.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型～中型の浮遊幼生が確認されましたが、ごくわずかであり、まだ採苗袋の投入時期にはなっていません。
- ・ 今年度も毎週、ホタテガイの採苗に関する調査情報を発信しますのでご活用ください。

《調査結果の概要》 調査日:4月10日

- ・ 調査地点の表層水温は8.5～9.3℃、10m水温は8.1～8.6℃でした。なお、昨年同時期の表層水温は9.2～9.4℃、10m水温は9.1～9.3℃でしたので昨年より表層で0.5℃、10m水温で1℃ほど低くなっています。
- ・ 只越(唐桑)、気仙沼湾口部の岩井崎、大島の大前見と唐島で浮遊幼生調査を実施したところ、ごくわずかですがホタテガイの小型～中型浮遊幼生が確認されました。
- ・ ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生も、わずかに確認されました。
- ・ ホタテガイ母貝の生殖腺指数は、唐桑では29.3%(3/17)から17.4%(4/6)と低下しており、産卵が始まっていると思われます。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(°C) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキイガイ等) 幼生数 個体/m ³
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)	
只越(唐桑) 4/10	8.5/8.1	10m曳	0	0	8
		20m曳	0	0	14
岩井崎 4/10	8.5/8.5	10m曳	3	0	10
大前見(大島) 4/10	8.8/8.5	10m曳	0	0	1
唐島(大島) 4/10	9.3/8.6	10m曳	0	0	5

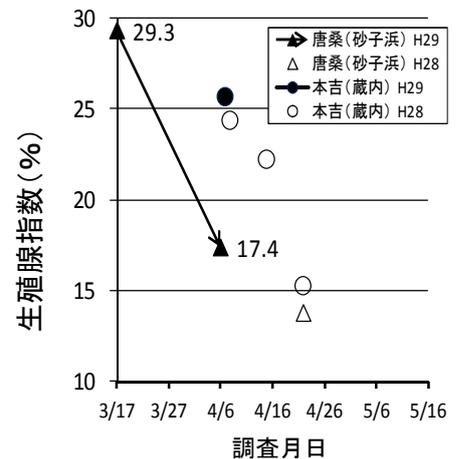


図 生殖腺指数の推移

- ・ 今回(4/10)確認された浮遊幼生は小型～中型でした。

県外情報

青森県(4/13)

- ・ 陸奥湾における浮遊幼生の出現数は西湾、東湾とも過去10年の同時期の平均値よりも多い状況。
- ・ 西湾では採苗器投入の開始を呼びかけ。東湾ではホタテガイの付着数がかなり多くなるとの予想から採苗器投入開始は来週になる見込み。

岩手県

- ・ 今期の幼生調査は4/14頃からの予定。

次回の通報発行は4月20日頃の予定です。